

特集

市民公開講座のお知らせ
がんは生活習慣病 がんになりにくい生活習慣・
がんので死なない生活習慣を知りましょう

各科日より	4	5	P
にぎびについて	皮膚科		
局所陰圧閉鎖療法について	形成外科		
あなたのそばによりそう認定看護師		6	P
ようこそ院内助産へ		7	P
日々の積み重ねが受賞に繋がる		8	P
中国黒龍江省医院との医学友好交流合意書調印式			
院長伝言板			
患者総合支援センター「おあしす」だより			

市立砺波総合病院憲章

わたくしたちは、市立砺波総合病院の職員であることを誇りとし、愛と奉仕の精神のもとに、病気で悩める人々を癒すことに互いの心を結集し、この憲章を定めます。

市立砺波総合病院は

- 1 患者さんの権利を尊重します
- 1 医療の安全を追求し 信頼される医療を提供します
- 1 医療・福祉・介護・保健分野との連携に努め 地域医療の推進に努めます
- 1 職員が働く喜びと誇りの持てる職場をめざします
- 1 健全な病院経営に努めます

理念

地域に開かれ
地域住民に親しまれ
信頼される病院



市立砺波総合病院
Tonami General Hospital

〒939-1395 富山県砺波市新富町1番61号
TEL 0763-32-3320(代表) FAX 0763-33-1487(総務課)
E-mail tgh-somu@city.tonami.lg.jp
ホームページ <http://www.city.tonami.toyama.jp/tgh>

特集

市民公開講座のお知らせ

がんは生活習慣病

がんになりにくい生活習慣・
がんで死なない生活習慣を知りましょう

内科 消化器科 河合博志

みなさんはがんも生活習慣病であることを知っていますか。喫煙と肺癌の関係は有名ですが、食生活、身体運動、生活習慣病の代表とも言える糖尿病であることも、がんと密接に関係しています。がんは加齢に伴う遺伝子の損傷の蓄積だけではなく、表1のような種々の生活習慣、食習慣や環境因

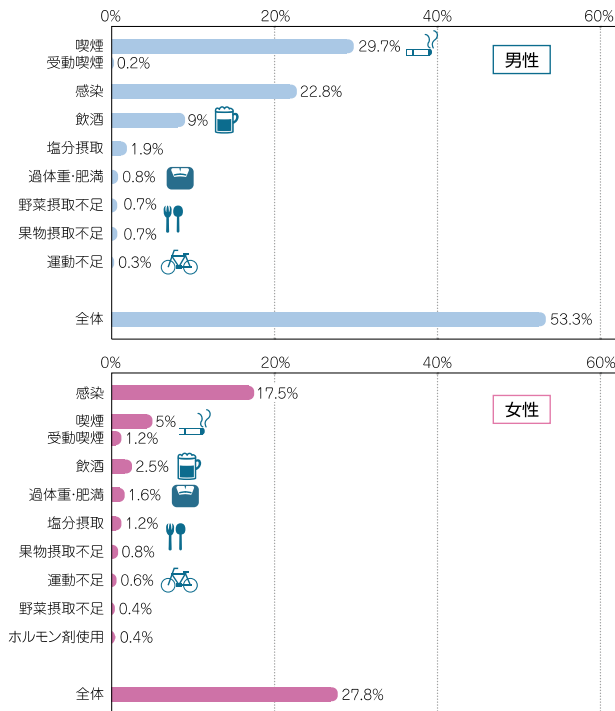
子、さらに肝炎ウイルス、ピロリ菌、ヒトパピローマウイルスのような感染因子が関与して発症します。つまり、がんの多くは、予防可能な生活習慣や環境要因を原因とする「生活習慣病」であり、年齢とともにリスクが高まる

ことが知られています。

リスク要因	最小リスクの定義	リスク要因に関連付けられるがん
喫煙(能動)	喫煙歴なし	口腔と咽頭、食道、胃、結腸直腸、肝臓、すい臓、喉頭、肺、子宮頸部、卵巣、膀胱、腎臓、骨髄性白血病
受動喫煙	曝露なし	肺(非喫煙者)
飲酒	アルコール摂取なし	口腔と咽頭、食道、結腸直腸、肝臓、女性の乳房
過体重と肥満	BMI < 25	結腸、すい臓、閉経後乳がん、閉経後乳がん、子宮内膜、腎臓
運動不足	平均日常運動レベル +3METs/日	結腸、乳房、子宮内膜
野菜不足	最低摂取グループより高い	食道、胃
果物不足	最低摂取グループより高い	食道、胃、肺
塩分摂取	摂取量 6g/日以下	胃
感染	感染なし	
ピロリ菌		胃(非噴門部)、胃MALTリンパ腫
C型肝炎ウイルス(HCV)		肝臓
B型肝炎ウイルス(HBV)		肝臓
ヒト・パピローマ・ウイルス(HPV)		口腔、中咽頭、肛門、陰茎、外陰部、膣、子宮頸部
I型ヒトT細胞白血病ウイルス(HTLV-I)		成人T細胞リンパ腫/白血病(ATL)
エプスタイン=バーウイルス(EBV)		鼻咽頭、パーキット・リンパ腫、ホジキン・リンパ腫
外因性ホルモン使用	使用無し	女性の乳房
ホルモン代替治療(HRT)		
経口避妊薬(OC)		

表1：日本におけるがんの原因と関連するがん
(出典：国立がん研究センター予防研究グループ；http://epi.ncc.go.jp/can_prev/evaluation/2832.html)

日本人におけるがんの要因



※棒グラフ中の項目「全体」は、他の項目の合計の数値ではなく、2つ以上の生活習慣が複合して原因となる「がんの罹患」も含めた数値です。
Inoue, M. et al.: Ann Oncol, 2012; 23 (5) : 1362-9 より作成

図1：日本人におけるがんの要因
(出典：「科学的根拠に基づくがん予防」国立がん研究センターがん情報サービス；http://ganjoho.jp/data/public/qa_links/brochure/knowledge/301.pdf)

1996年にハーバード大学のがん予防センターから発表されたアメリカ人のがん死亡の原因では、喫煙(30%)、食事(30%)、運動不足(5%)、飲酒(3%)の合計で全体の68%になりました。これらのがん死亡は、生活習慣の見直しによって予防できたものと考えられます。生活習慣や環境は国によって違い、がんの原因の割合も国によって異なります。しかし、生活習慣の改善で多くのがんが予防できることについては、日本でも米国と同様です。日本では国立がん研究センターがん情報

サービス「科学的根拠に基づくがん予防」によると、男性のがんの53.3%、女性のがんの27.8%は、図1にあげた生活習慣や感染が原因でがんとなったと考えられています。生活習慣を改善することによって、がんになるリスクを下げる事ができるのです。国立がん研究センターでも「今後10年のがんに罹るリスクをウェブで自己チェック・5つの健康習慣によるがんリスクチェック」を公開しています(http://www.ncc.go.jp/information/press_release_20150612.html)。



図3：
がんを遠ざける
5つの健康習慣

禁煙、節酒、塩分控えめ、運動習慣、適正BMI（*）の5つの健康習慣をどれだけ守っているかを診断し、今後10年の間にがんに罹るリスクを算出します（図3）。

そこで、今回は10月23日にTONAMI翔凜館（旧砺波平安閣）で開催する日本消化器病学会主催の市民公開講座についてご紹介いたします（図2）。

*BMI=体重(kg)÷(身長(m)×身長(m))
WHOで定めた肥満判定の国際基準で
日本人は男性22.0、女性21.0が標準とされる

市民公開講座のタイトルは「がんは生活習慣病〜がんになりにくい生活習慣・がんで死なない生活習慣を知りましょう〜」です。がんになりやすい生活習慣、なりにくい生活習慣を知り、適切な検診・診察を受けることで、長く健康に過ごせるようにしていきたいですね。また、合わせてがんになった時に受けられる生活支援もご紹介します。

市民公開講座では、4つの演題で約2時間の講演を予定しています。最初に当院の糖尿病専門医である早

川医師より「食生活・肥満・糖尿病によるがんとその予防」について約30分間お話しします。

次の3演題はそれぞれ約15分間です。まず、消化器専門医である稲邑医師より「おなかのがんについて知っておいてほしいこと」として、ピロリ菌と胃がん、生活習慣と大腸がん、膵臓がんについてお話しします。次いで、がん看護専門看護師である平看護師より「がんになったらこんなサポートが受けられます」として、当院で提供しているがん患者さん、ご家族へのサポートを

紹介します。もちろん、当院で加療中ではない方でもサポートは受けられますので、お気軽に参加してください。最後は、肝臓専門医の私から「肝臓がん撲滅にむけて、肝臓がんと生活習慣」と題してお話しします。

市民公開講座は10月23日・日曜日、午後2時よりTONAMI翔凜館（旧砺波平安閣）です。より詳しくがんになりにくい生活習慣、がんで死なない生活習慣を知るためにぜひご参加ください。

北陸支部 日本消化器病学会 第67回市民公開講座

世話人 河合 博志（市立砺波総合病院 内科・消化器科）
会期 2016年10月23日（日） 14:00-16:00
会場 TONAMI翔凜館（旧砺波平安閣）

テーマ **がんは生活習慣病〜がんになりにくい生活習慣・がんで死なない生活習慣を知りましょう〜**

- 内容
- 講演1**
「食生活・肥満・糖尿病によるがんとその予防
〜糖尿病専門医より」
講師：早川 哲雄
（市立砺波総合病院 糖尿病・内分泌内科）
- 講演2**
「おなかのがんについて 知っておいてほしいこと
〜消化器専門医より」
講師：稲邑 克久
（市立砺波総合病院 内科・消化器科）
- 講演3**
「がんになったら こんなサポートが受けられます
〜がん看護専門看護師より」
講師：平 優子
（市立砺波総合病院 看護部）
- 講演4**
「肝臓がん撲滅にむけて 肝臓がんと生活習慣
〜肝臓専門医より」
講師：河合 博志
（市立砺波総合病院 内科・消化器科）

図2：日本消化器病学会市民公開講座開催案内
（出典：<http://www.jsge.or.jp/citizens/kouza/kouza>）

にきび（医学的には尋常性ざ瘡）は男性ホルモンの影響で皮脂腺が発達し、皮脂の分泌がふえる思春期頃にははじめる毛孔の疾患です。

毛孔では、周囲の皮脂腺から脂分が流れこみ、皮膚の表面に排出されて皮ふに潤いを供給します。ところが、皮脂分泌の亢進に毛孔の出口近くにある毛包漏斗部（もつほうろうとぶ）での角化異常が加わると毛孔がふさがり、毛包内に皮脂が溜まってにきびとなります（図1）。

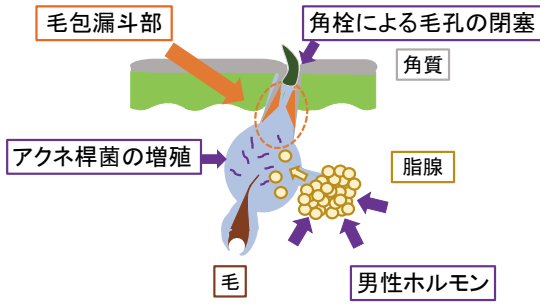


図1 にきびの背景

男性ホルモンの分泌がふえ、皮脂の分泌が亢進することや毛包漏斗部の角化異常、アクネ桿菌の増殖などの背景が加わり、にきびの発症へと進展します。

毛孔に皮脂がたまってできる白にきび（図2）、毛孔の出口が開き、毛包漏斗部と周囲の表皮から産生されるメラニンと酸化した皮脂や角質により黒っぽい見える黒にきび（図3）のほか、こじった毛孔に溜まった皮脂や角質を栄養源にして常在菌であるアクネ



図2 白にきび(閉鎖面皰 へいさめんぼう)



図3 黒にきび(開放面皰 かいほうめんぼう)



図4 赤にきび(赤色丘疹)

桿菌が増殖すると、好中球が集まり炎症を生じ、赤にきび（図4）となります。近年、アダパレンや過酸化ベンゾイル含有製剤の登場により、にきび治療の選択肢が拡がりました。にきびの外用治療薬のなかで、アダパレン（ディフェリンゲル®）は炎症を抑制するほか、毛包漏斗部の角化異常を是正しますし、過酸化ベンゾイル含有製剤（ベピオゲル®）はアクネ桿菌に対して抗菌活性を示すほか、角質剥離を促すピーリング効果があります。いずれのお薬も毛孔のつまりを改善するため、白にきびから赤にきびまで幅広く用いることができます。

なお、アダパレンや過酸化ベンゾイルを含有する外用剤では、外用後にひりひりした刺激感や乾燥、皮むけ（落屑）を生じることがあります。意外に思われるかもしれませんが、にきびのあるところは、皮膚からの水分蒸散量が多く、保湿機能が低下しています。そのような背景から、バリア機能を高めるために、また、こじったお薬の副作用を軽減するためにも、洗顔後にたっぷりと保湿してから外用しましょう。保湿剤は、できるだけ毛穴を詰まらせないノン・comedogenic（低刺激性保湿化粧品）と表示があるものがおすすめです。ただし、これにこだわらず、手持ちの化粧水で保湿するのも構いません。ただし、アダパレンや過酸化ベンゾイル含有製剤を使用中には、ケミカルピーリングに使われるグリコール酸やサリチル酸が入った化粧品や毛穴を引き締める効果のあるアルコールが入った化粧水などは、肌負担がかかり、ヒリヒリ感のもととなることがあるため、避けたほうがよいでしょう。

さらに、過酸化ベンゾイルは、塗ったところが白くぬけたようになってしまふ副作用があるので、過酸化ベンゾイル含有軟膏を塗るときには衣類や頭髮に付着しないように、綿棒を使うなど、にきびのところにピンポイントでお薬をつけましょう。

赤にきびや、すでに化膿しているにきびでは、外用抗菌薬であるナジフロキサシンクリーム（アクアチムクリーム®）、クリンダマイシンゲルまたはローション（ダラシンTゲル®）、抗菌薬入りの過酸化ベンゾイル含有軟膏（デュオアックゲル®）といった、抗菌剤入りの外用薬や、炎症症状の強い場合には、アクネ桿菌やブドウ球菌をたたく、化膿や炎症を軽くするために、飲み薬の抗生剤が短期間併用されることもあります。

こじった治療に抵抗性の難治性にきびでは、酸などの化学物質を皮ふに塗布して、にきびの原因となる古い角質を剥離し、皮ふを生まれ変わらせるケミカルピーリング（保険適応外）が用いられることがあります。実際の治療ではこじったお薬や処置を組み合わせて、年齢や症状にあった治療方法が選択されます。

なかなか消えてくれない頑固なにきびだけでなく、にきび痕をできるだけ残さないためにも、気になるにきびを見つけたら、まずは勇気を出して最寄りの皮膚科で相談してみましよう。

（注釈）市立砺波総合病院では、皮膚科にかぎらず、かかりつけの医療機関からのご紹介があると、はじめて受診されるかたでも予約が可能です。

（図2-4 黒川 一郎、西嶋 穂子：最新皮膚科大系第17巻 玉置邦彦（編）、中山書店、p121、2002より引用、一部加工）

局所陰圧閉鎖療法について

治りにくいキズを部分的に陰圧にコントロールし環境を整え、創傷治療（キズの治り）を促進する陰圧創傷治療システムは、2010年4月から保険診療で入院患者さんに対して使用可能となり、2013年7月から外来通院患者さんにも使用可能となりました。今回は、当科で行っている局所陰圧閉鎖療法についてご紹介します。

陰圧閉鎖療法

キズを密封し、キズに対して陰圧にすることによって、キズの保護・収縮、肉芽（キズをなおすために人体が作る新しい組織）形成の促進、滲出液（キズから染み出てくる液体）と感染性老廃物の除去を図り、創傷治療を促進させる物理的療法です。

1. 作用機序（図1）

①フィルムで密封することにより、キズの保護・湿潤環境を維持する。



②フォーム材（スポンジ状の物質）の微小な穴

によって、キズの表面が変化し個々の細胞が伸展・成長する。キズの表面の微小変形による効果で、キズの血流の増加・肉芽形成を促進する。フォーム材が収縮し、その変化によって周囲の組織が引き寄せられ、キズの表面の面積を収縮させる。

③持続陰圧のドレナージ（排液）により、過剰な滲出液・溶けた壊死組織・感染性老廃物の除去が可能。細胞間の隙間に貯留した体液を除去でき浮腫（むくみ）を軽減する。

- ・治療中は常に機械を装着しなければならない
- ・使用期間の制限があり、同部位には1回しか使用できない

症例①：外傷性皮膚欠損創（外傷によって皮膚がない状態）に対して



①-1：局所陰圧閉鎖療法開始時

①-2：開始後11日目

症例②：壊死組織除去後の皮膚欠損創に対して



②-1：局所陰圧閉鎖療法開始時

②-2：フォーム材をあてる

②-3：システムを装着し陰圧時



②-4：開始後28日目

2. 適応疾患

大きく4つに分けられます。既存の治療の効果が現れない、或いは効果が現れないと考えられる治りにくいキズで、⑥ 外傷性裂開創（一次的に閉鎖が不可能なもの） ⑦ 外科手術後の離開創・開放創 ⑧ 四肢切断端の開放創 ⑨ デブリードマン（死んでいる組織の除去）後の皮膚欠損創 などです。

3. 適応期間

24時間装着し、開始日より3週間を標準として、特に必要と認められる場合については4週間を限度として使用できます。

利点

- ・創傷治療を促進し、治療期間が短縮される
- ・キズの環境調整により、従来行っていた大がかりな手術（皮弁術：皮膚を皮下組織も含めて移植すること）ではなく、患者さんの体に負担がかからない手術（縫合、皮膚移植術）でキズの閉鎖が可能へ
- ・全身状態悪いため外科手術に耐えられない患者さんにも適用が可能

欠点

- ・陰圧によりキズの出血・痛みを生じやすい
- ・感染しているキズには使用できない
- ・接続したパッドやチューブの装着位置によって褥瘡（床ずれ）を生じることがある

陰圧創傷治療システム

当科では、入院患者さんには ActiV.A.C® (KCI社。重量1.08kg、専用キャリーケースにより携帯) (写真③) を、通院患者さんには PICO®創傷治療システム (スミスアンドネフュー社、重量50g電池なし、ポケットサイズ) (写真④) を使用しています。共に装置は小型で簡単に持ち運びができます。



写真③



写真④

今回ご紹介しました局所陰圧閉鎖療法は、創傷の状態・患者さん自身の全身状態などによって適応条件がありますが、創傷治療に対して有用なシステムです。

創傷治療についてご不明なことがありましたら形成外科にご相談ください。

＼ようこそ！

院内助産

助産師がそばでお産を支えます



院内助産とは？

当院産婦人科病棟で行う**院内助産**は、正常な経過をたどっている妊産婦を対象に、医師と連携をとりながら、助産師が主体的となってお産のお手伝いをする体制です。**アットホーム**なイメージのある助産院や自宅出産の要素と、安全性の高い総合病院でのお産という、両方の良さを兼ね備えています。

*誰でも院内助産をできるの？

- ☆経産婦（出産経験のある妊婦）で御家族の同意がある方
- ☆自然妊娠で、これまでの妊娠・分娩経過に問題がない方
- ☆現在治療中の病気がない方
- ☆里帰りの方も対応できます

*実際にはどんなことをするの？

- ☆安全でスムーズなお産になるように、妊娠中からの健康管理について妊婦検診を医師と助産師が交互に行います。
- ☆バースプラン（妊婦さん自らが自分で考えたお産の計画）にもとづいてサポートします。
- ☆院内助産室で出産できるので、分娩室までの移動がなく同じ部屋で過ごせます。
- ☆お産の時には、医師も立ち会うので安心です。
- ☆上のお子さんも含め、家族に囲まれて赤ちゃんを迎えることができます。
- ☆助産師がそばにいてお産を支えます。
- ☆場所は市立砺波総合病院西病棟3階です。



～院内助産で出産して～
(平成28年7月)

院内助産をきっかけに出産について家族みんなで話したり、上の子が生まれてくる子を受け入れる準備ができたように思います。



産むのは母親ですが、本来出産とはみんなが一緒に頑張るものなんだと思いました。院内助産で出産することができて本当によかったです。



ご自身の望む自然なお産がしたいと思われる方は、ぜひ産婦人科外来でご相談下さい。満足のいく出産になるようスタッフ一同でサポートさせていただきます。

あなたのそばによりそう “認定看護師”

感染管理認定看護師 村本 由子

市立砺波総合病院には、専門看護分野に特化した知識、技術を持った認定看護師と専門看護師がいます。地域の医療ニーズに対応できる安全で信頼される看護ケアの提供をめざし、患者さんや地域住民の皆さん、職員の方々にも私達のことを知り、もっと活用していただきたいと思ひます。そこで、日々どのような活動を行っているのか、皆さんにご紹介させていただきます。

認定看護師はどんな看護師？

臨床現場におけるスペシャリストと言われていふす。分野が21分野と細かく分かれており、その特定の看護分野において熟練した看護技術と知識をもって、専門の看護実践・指導・相談（コンサルテーション）を行い、看護ケアの質の向上に努めていふす。

認定看護師になるには

看護師として5年以上の実験経験を持ち、日本看護協会が定める6ヶ月以上の研修を修め、認定看護師認定審査に合格することで取得できる資格です。審査合格後は認定看護師として活動と自己研鑽の実績を積み、5年ごとに資格更新を行います。2016年7月現在、全国に認定看護師17,443名で、富山県内には222名いふす。

市立砺波総合病院の認定看護師は、緩和ケア(2名)、がん化学療法看護、がん性疼痛看護、摂食・嚥下障害看護、脳卒中リハビリテーション看護、認知症看護、慢性呼吸器疾患看護、救急看護、手術看護、皮膚・排泄ケア、感染管理(2名)の計11分野、13名いふす。

さらには、5年以上の実験経験を経て大学院の修士課程を修了し、必要な単位を得た後に専門看護師認定審査に合格した、がん看護専門看護師1名も有しふす。

多岐にわたる認定看護師の活躍

病棟、救急外来や化学療法室、看護外来、がん看護サロン、院内感染対策室など専門性を発揮できる部署で活動していふす。また、専門看護分野の知識技術を持って医師を交えたチーム医療の中心的な役割を担うなど組織横断的に活動していふす。

実践 手術看護外来では、手術を受けられる患者さんに対し、安心して手術を受けていただくため、全身麻酔、手術後の経過などイメージできるように説明を行うと共に不安の軽減に努めていふす。また、患者さんの思いを病棟につないでいふす。

指導 褥瘡発生を予防するため、患者さんの状態にあった褥瘡予防マットの選択やポジショニング(姿勢)などスタッフに指導を行います。また、看護職員の知識、技術の底上げと標準化に向けて、専門看護分野で人材育成に取り組んでいふす。

相談 スタッフより持続するがん性疼痛の緩和のための相談に対し、患者さんに即した鎮痛剤の選択、内服について緩和ケアチームメンバーである認定看護師が中心となり、スタッフの支援を行っていふす。さらに出前講座や「まちの保健室」にも参加し、市民の皆様と顔がみえる関係作りに取り組んでいふす。



脳卒中リハビリテーション
看護認定看護師の池守さん(左)



がん性疼痛看護認定看護師の前田さん(右)

認定看護師より皆さんへ メッセージ

苦痛がある全てのがん患者さんに優しく笑顔をもっとに対応し、少しでも辛い症状を和らげるようにチームで支援していふす。いつでもお気軽に声をかけて下さいね。
(緩和ケア認定看護師 高島)

あなたに寄り添い、「自分らしく生きる」を支えます。緩和ケア病床で、身体だけでなく心の辛さを緩和し、患者さんとご家族が安心して過ごしていただくための支援をしていふす。
(緩和ケア認定看護師 平木)

24時間365日からだの辛い症状に対応できる救急室です。からだのことで困ったことがあればお気軽にお電話をかけて下さいね。また、退院されるとき日常生活で不安に思うことなどにもお答えし、安心してご自宅まで過ごせるよう支援させていただきます。
(救急看護認定看護師 島)

平成28年6月
看護外来のご案内
「病気と共に自分らしく生きる」を支える看護外来

看護外来では認定看護師や専門的な知識を持った看護師が、患者さんお一人おひとりに合わせたご相談をお受けしふす。
ご利用を希望される場合は、医師または看護師にご相談ください。



① 症状看護外来 知症の悩みを お聞かせください	リウマチケア外来 腫れや痛みを お聞かせください	手術サポート外来 手術前のお悩みを お聞かせください
呼吸器看護外来 呼吸や息切れなどに関する 悩みをお聞かせください	糖尿病看護外来 糖尿病と上手く付き合う 方法を一緒に考えましよう	ストレスケア外来 ストレス、痛みや不安の お悩みをお聞かせください
月曜8:30~12:30 南棟2階 看護外来	水曜8:30~16:00 A5(内科外来)	木曜8:30~16:00 南棟2階 看護外来
火曜9:30~16:00 南棟2階 看護外来	水曜14:00~16:00 南棟2階 看護外来	金曜8:30~11:00 G10(麻酔科外来)
② リンパ浮腫外来 手・足の腫れに関する お悩みをお聞かせください 火・金曜9:00~12:00 南棟2階 がんサロン室		

看護外来のご案内

「看護の日」のイベントでの場面



「看護の日」のイベントに認定看護師も参加し参加し、市民の皆様生の声を聞かせていただけていふす。

日々の積み重ねが受賞に繋がる

平成28年富山県 厚生部門(医療分野)功勞表彰を当院の松原直美看護部長が、受賞いたしました。

多年にわたり看護業務に精励し、看護体制の充実と看護職員の資質の向上に寄与したことを認められ、県下でわずか5名の榮譽に選ばれました。



夏野砺波市長に感謝の気持ちで報告する松原看護部長

院長伝言板

タバコの煙は、
周りの人の命も削ってます。

4年前のロンドン五輪でも、今回のブラジル五輪でも、受動喫煙を防止するためにレストランやバーなども含めて屋内は全面禁煙と法律で決められていました。受動喫煙というのは、他人が喫うタバコの煙を吸わされてしまうことを言います。喫煙者が吸い込む主流煙だけではなく、タバコの先から立ちのぼる副流煙にも発がん物質など多くの有害物質が含まれています。タバコを喫わない女性が家庭や職場で受動喫煙の状態にある場合、肺がんのリスクは約2倍、乳がんでは最大2.6倍になることが報告されています。タバコの煙が命を削っているのです。

中国黒龍江省医院との 医学友好交流合意書調印式

黒龍江省医院とは1980年(昭和55年)10月に哈爾濱(ハルビン)市において医学友好交流の合意書が締結され、以来、黒龍江省医院からは35次にわたる医学研修で、合計69団213名の方が当院で、また、黒龍江省医院へは医学技術交流(心臓カテーテル手術の技術指導、鍼灸師の研修)を含めて合計58団279名を派遣してきましたところ です。

本年は5年に一度の医学友好交流の合意書調印の年であり、黒龍江省医院側から副院長 王亦冬(ワン イードン)



7/25 合意書調印式にて
(左:王副院長、右:伊東院長)

様をはじめ3名の調印団をお迎えし、去る7月25日、当院にて調印式を執り行い、合意書の主旨に基づき、研修生や視察団の派遣を通じて両院の医学友好交流をますます発展させていくことを確認いたしました。

患者総合支援センター

おあしすだより

「かかりつけ医」をもつと便利なこと

「かかりつけ医」は、ちょっと風邪をひいたりケガをしたときに気軽に診てもらったり相談にのってもらえることができる、日頃から顔なじみの町のお医者さん(家庭医、ファミリードクター)です。「かかりつけ医」をもつと、必要に応じて適切な病院や専門医療期間を紹介してもらえます。紹介状があれば、「かかりつけ医」からいままでの検査や診療の情報が事前に送られますので、治療や検査がダブることなく効率よく受けられます。また、患者さんの都合に合わせて受診や検査日時予約もできますので、待ち時間も少なく便利です。「紹介状なし」で病院へ行くと、軽い風邪でも待ち時間が長くなったり、初診にかかる特別料金などの負担が増えることもあります。

当院は、「かかりつけ医」の先生方からスムーズにご紹介いただけるよう患者総合支援センターを設置し支援していますので、お気軽にご相談ください。

診療案内

外来診療受付時間

- 新患 午前8時15分から午前11時まで
 - 再診 午前8時00分から午前11時まで
- ※診療科・曜日によって異なりますので、詳しくはお問い合わせください。

休診日

土・日・休日および年末年始